



研究部だより CONNECT

実践共有編

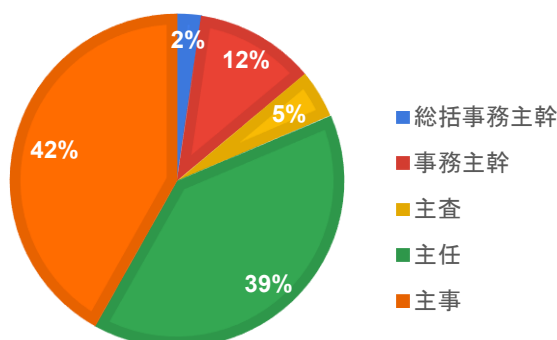
Creating a Fun School Where Everyone Thrives!
子どもも大人もいきいきと活躍する楽しい学校づくり

2026.8

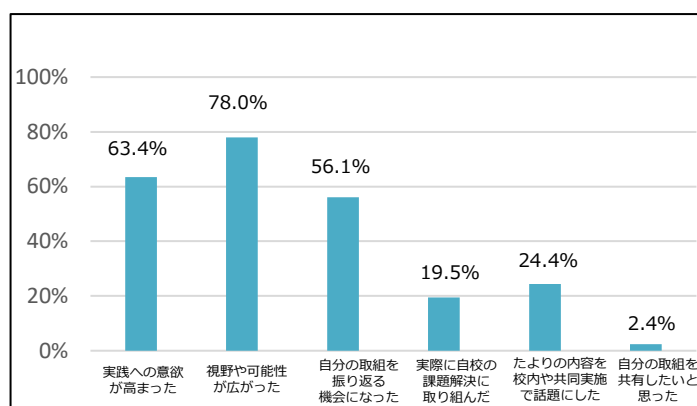
アンケート
結果号

令和8年2月に行ったCONNECT実践共有編に関する成果検証アンケートにご回答いただいたみなさま、ご協力ありがとうございました。アンケートの結果をお知らせします。

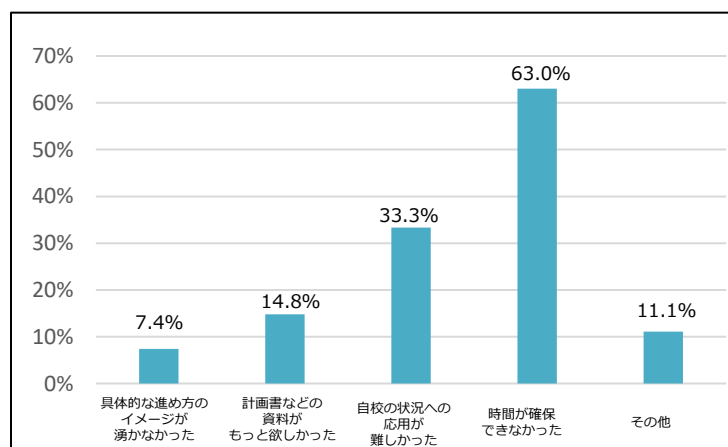
職名をリストから選んでください。



研究部だよりCONNECT（実践共有編）を読んだ後の変化について当てはまるものをすべて選んでください。（複数回答）



研究部だよりCONNECT（実践共有編）を読んで、「やってみたい」と思ったが、まだ一歩踏み出せていない理由は何ですか。（複数回答）



[記述回答]

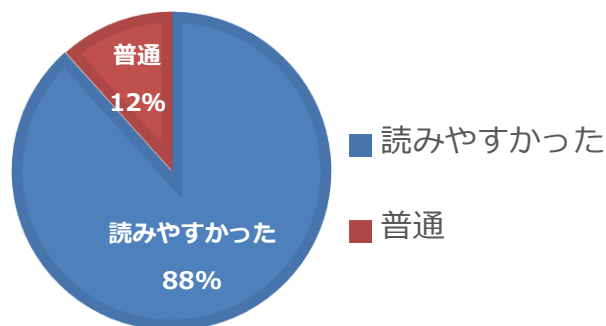
- もっと発展的な実践を検討しているから。
- タイミング。集金額・集金方法のたよりが2月に来たのはありがたいが異動がある場合、実践にうつすことが難しい。

「視野が広がった」「実践への意欲が高まった」との嬉しいお声が多かった一方で、「時間の確保や自校への応用が難しい」といった課題が見えてきました。

自校への応用がしやすいように経緯や取組の道筋をより具体的に紹介したり、時間をかけずに取り組める実践も取り上げるなど、**少しでも一歩を踏み出すきっかけとなるよう工夫をしていきます。**

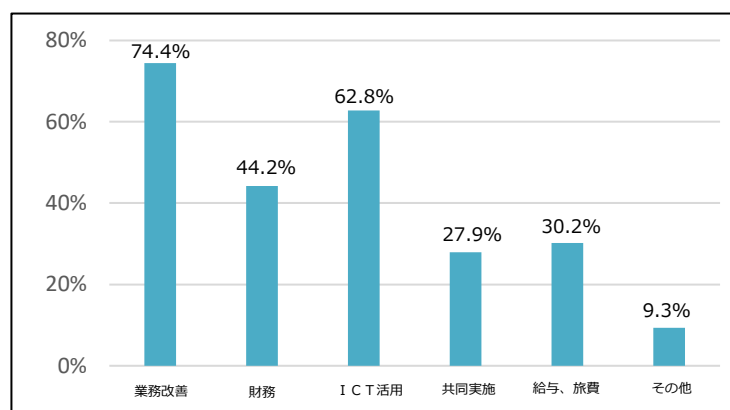
また、発行時期についても実践内容によってベストなタイミングで発行できるよう検討していきます。

文章量やデザイン、構成は読みやすかったですか。



今後もたくさんの方に見ていただけるよう、“読みやすい”を意識したCONNECTを作成していきます。
ご意見等ございましたら、お知らせください。

今後、研究部だよりCONNECT（実践共有編）で紹介してほしい実践は何ですか。（複数回答）

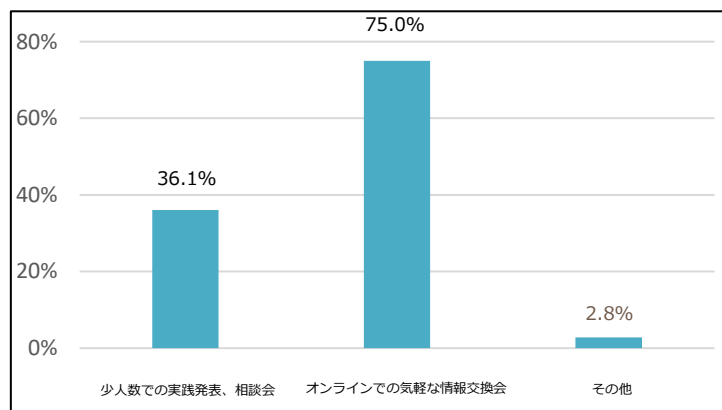


[記述回答]

- 学校単位でなく、市町村全体の改善につながった事例。
- 先輩方の効率的な仕事の仕方・時短術、効率よく仕事を進める「集中できる環境づくり」紹介など今までとちょっと違った視点の実践があれば見てみたい。
- 厚生費や学年費などほかの学校と視点を比較したい内容についても、もし可能であればアンケートをとってほしい。
- 全県統一の校務支援システムについて。

業務改善とICT活用の実践について紹介してほしいという声が半数以上ありました。このほかにも様々なご意見をいただきましたので今後の発行の参考にさせていただきます。
実践を提供していただける方は二次元コードからご回答をお願いいたします。

来年度、会員同士が繋がれる場を検討しています。どのような内容であれば参加したいですか。（複数回答）



[記述回答]

- 便利ソフトや事例共有などが今よりも気軽に共有できるといいなと思う。
TeaRoomや共有ドライブなど。

会員同士が交流できる場を、12月にオンラインで実施予定です！

実践共有や課題解決に向けて気軽に話し合いができる場になればと思います。
詳細は後日お知らせします。たくさんの方のご参加をお待ちしております。

新事研キャラクター：しんじけんくん（仮）



あなたの実践も募集中！

一人の実践はみんなの学びへと繋がっています。
引き続き、皆様からの実践提供をお待ちしております。

実践提供は
こちらから
お願いします▶

